昭和39年８月27日第３種郵便物認可　（旬刊・毎月１、11、21日３回発行）　© 京都自動車新聞社 2026年　購読料（６カ月）11,000円（税込み）

2026年（令和８年）
11月21日土曜日
第2028号

京都自動車新聞



京ト協 KTKラリーがスタート 2
京整振業界活性化部会が講演 4
近青協 第51回合同例会 7
京車協 塗装プロ実践セミナー 7
◀JAF関西本部 ロードサービス競技会 6

発行所　京都自動車新聞社　京都市伏見区竹田向代町51-5（京都自動車会館内）　電話（075）672-0552　ファクス（075）682-0205　メール access@kyotojidosha-np.jp　https://kyotojidosha-np.jp

新輸送システムへGOと連携

京タ協　乗合×相乗り１日から実証実験

秋の行楽シーズンが本格化する京都市内の観光混雑緩和に向け、京都府タクシー協会（筒井基好会長）は1日から、タクシーによる乗合・相乗り実証実験を開始した。従来から実施する東山地区を対象にした乗合タクシーが、配車アプリ「GO」の相乗りサービスと連携、全国初の取り組みとして注目を集める。京タ協は観光客や市民の利用者利便の確保だけでなく、災害時における京都駅での滞留者対策も視野に入れた新輸送システム構築につなげていく考えだ。



筒井会長

11月の土日祝日限定サービスとしてスタートさせた。

乗合は午前10時から30分ごとに午後12時台まで実施。京都駅烏丸口を出発し、三十三間堂～清水寺～八坂神社を回るもので、往路運行だけで乗車はできない。運賃は1人500円で8社7両により運行する。初日の利用者は19人と昨年より多く、「順調なすべり出し」（京タ協）としている。



庄司旅客課長

一方、相乗りはGOアプリの「GOエコノミー」を活用するもの。アプリ上であらかじめ決められた乗降スポットの中から乗降地と希望日時を選択し配車する仕組みだ。

実証実験では、京都駅烏丸口から東山エリアの4キロメートル圏内に三十三間堂や智積院、清水寺など14カ所の乗降スポットを設けた。10社122台が午前10時から午後4時まで運行する。同サービス現在、東京都内15区で主に都心への通勤や休日の外出などで利用されている。GOによると西日本エリアでは初展開という。

1日、京都駅烏丸口で開かれた出発式で筒井会長は「コロナ禍が明け、タクシー不足による乗車待ちの行列が問題となってから、その解消に向けた取り組みの一環として乗合サービスが生まれた。今回はDX（デジタルトランスフォーメーション）を絡めて、配車アプリのGOと連携した」と説明。



加えて、「利便性の向上だけでなく、災害時のタクシー不足解消など業界全体で次ぎの展開を考えなければならない。京都という街に貢献できるよう、さらなる努力や研さん、知恵と工夫を重ねていく。公共交通機関としての責務を果たすとともに、地域に貢献し活気あふれる職場も目指す」と決意を語った。

運行事業者を代表して、彌榮自動車（粂田晃稔社長、京都市下京区）の山川善弘乗務員が「快適に目的地まで届ける」と安全運転・おもてなし宣言。

来賓出席した国土交通省物流・自動車局の庄司郁旅客課長は「タクシーの機動性とデジタル技術を生かした新たな移動手段としてだけでなく、実証実験で得られた知見が平時と災害時に使える持続可能な仕組みになることも期待している」と述べた。

また、京都運輸支局の堀川裕之支局長も「京都を訪れた観光客に『京都のタクシーは安心で親切だった』と感じてもらえるよう、ぜひ力を発揮してもらいたい」と激励した。

来場者数 過去最多を更新

京トラフェス協　８千２百人で終始にぎわう

京都府トラック協会（平島竜二会長）は3日、トラックフェスタ2026を開き、前回の7300人を上回る8200人が来場、過去最多記録を更新した。午前9時30分からのスタートにもかかわらず午前9時前から多くの家族連れが待つ列を成すほど人気の高い地域密着イベントとして定着。デジタルスタンプラリー、トラックやバス、タクシーなど府民の暮らしを支える働く車が大集合し、終日、にぎわいをみせた。

（関連記事2面）

開会式で平島会長は「われわれはエッセンシャルワーカー（日常生活に必要な従事者）として日夜、経済や生活を支えている。しかし、ドライバー不足をはじめ、燃料や物価高騰の影響などで大変な時期を迎えていることも知ってもらいたい。たくさんの催しを用意しているので、一日楽しんでほしい」とあいさつ。

応援に駆け付けた藤田洋司衆院議員（京都2区）も「災害発生時、トラック輸送のおかげで食料品や医療品といった生活物資が届いていることに感謝したい。業界環境が少しでも改善するよう尽力していきたい」と呼び掛けた。

また、渡辺邦子京都府議は「トラック協会ファンクラブの一人。私たちの暮らしを守り、支えてもらっていることに感謝している」と強調。瀧脇正明京都府議も祝辞を述べた。



人気の高い地域密着イベントとして定着

会場内には大型トラックや京都市バス、介護タクシーなどさまざまな車両を展示。2トン車を使ったトラック引きにはたくさんの子どもがチャレンジしたほか、交通安全・適正化事業委員会（小寺俊郎委員長）と女性部会（北岡敏江部会長）の共同ブースには児童絵画コンクール入賞作品を掲示するとともに、トラックの塗り絵も行った。青年部会（土師剛部会長）のPRイベントでは、働くトラックのシルエットクイズを実施。子どもたちは大きな声で手を上げ、元気に答えていた。

閉会にあたり土師部会長は「われわれの業界は大きな変革期を迎えている。山積みされる課題を乗り越え、子どもたちが将来なりたいと思える職業になるよう精いっぱい頑張っていきたい」と呼び掛けた。



すべての瞬間で、余裕を感じる
次世代電動車の先陣を走るセダン

ES

Photo:
ES500e “version L ”AWD

車両本体価格　9,200,000円（税込）

ボディカラーはソウ〈1M9〉。235/45R21 タイヤ＆アルミホイール（ミディアムグレーメタリック塗装）＆エアロホイールカバー（マットブラック塗装＆ブラック塗装）はメーカーオプション。※写真の一部は合成です

車両本体価格
ES350e／ES350h（FWD）　7,900,000円（税込）　～　ES500e “version L”／ES350e“Rr Comfort package”　9,200,000円（税込）

●価格にはオプション価格は含まれません。
●価格はメーカー希望小売価格（2026年6月現在のもの）で参考価格です。価格はレクサス販売店が独自に定めていますので、レクサス販売店へおたずねください。
●保険料、税金（除く消費税）、リサイクル料等、詳細はレクサス販売店までおたずねください。

レクサス西大路
0120-800-807
京都市右京区西大路五条下ル東側
【営業時間】10:00～18:00
【定休日】水曜日、第2火曜日

レクサス宇治
0774-22-2500
宇治市24号線
京滋バイパス交差点北
【営業時間】10:00～18:00
【定休日】水曜日、第2火曜日

レクサス北大路
0800-700-8100
京都市北区紫野花ノ坊町15番地（千本北大路西入南側）
【営業時間】9:30～18:00
【定休日】水曜日、第2火曜日